

平成 20 年(2008 年)6 月

各都市市長 様

平和市長会議会長 広島市長 秋葉 忠利
同副会長 長崎市長 田上 富久

「ヒロシマ・ナガサキ議定書」に賛同する都市アピールへの署名の御協力について（依頼）

拝啓 時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

広島市及び長崎市が主宰し、世界約 130 か国・地域の 2,200 を超える都市が加盟する平和市長会議では、各国の加盟都市及び NGO と連携を図りながら、2020 年までに核兵器廃絶を目指す「2020 ビジョン（核兵器廃絶のための緊急行動）」を世界的に展開しています。

こうした中、本年 4 月には、スイスのジュネーブ市で開催された「核不拡散条約（NPT）再検討会議準備委員会」に市長代表団を結成して参加し、同委員会で各国政府代表等に核兵器廃絶に向けた取組を要請するとともに、核兵器廃絶に向け各国政府等が遵守すべきプロセスなどを定めた「ヒロシマ・ナガサキ議定書」を発表しました。

平和市長会議では、国連が定める「軍縮の 10 年（2010 年～2020 年）」に向け、同議定書に基づき、各国政府において核兵器廃絶に向けた具体的な取組がなされるよう、世界の都市からの賛同署名を集め、住民の安全を守るべき自治体の責務として、核保有国に対し、核兵器廃絶に向けた誠実な交渉開始を粘り強く求める明確な意思を伝えたいと考えております。

こうした世界的取組を進めていく上では、特に唯一の被爆国である日本の自治体が大きな声を上げることが重要だと考えておりますので、是非、同議定書の趣旨に御賛同いただき、2010 年の「NPT 再検討会議」での核兵器廃絶に向けた明確な合意形成と 2020 年までの核兵器廃絶に向けた国際世論の喚起のため、当署名活動に御協力いただきますようお願い申し上げます。

敬具

（添付資料）

- ・「ヒロシマ・ナガサキ議定書」（英語原文、仮訳）
- ・「ヒロシマ・ナガサキ議定書」に賛同する都市アピール趣意書
- ・「ヒロシマ・ナガサキ議定書」への都市賛同署名（記入、公印押印のうえ下記事務局に御返送下さい）
- ・「ヒロシマ・ナガサキ議定書」に基づく平和市長会議の今後の活動について（参考資料）

平和市長会議の活動については下記ホームページも御覧下さい。

平和市長会議ホームページ：<http://www.mayorsforpeace.org/jp/index.html>

【署名返送・お問い合わせ先】

〒730-0811

広島市中区中島町 1 番 5 号

（財）広島平和文化センター国際部平和連帯推進課

担当：谷村、坂本

TEL：(082) 242 - 7821 FAX：(082) 242 - 7452

E-mail：mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp